

速度取締り指針

令和8年8月26日
いちき串木野警察署

速度取締り重点路線



交通事故が多発した路線、交通量が多い幹線道路、通学路を重点路線として選定

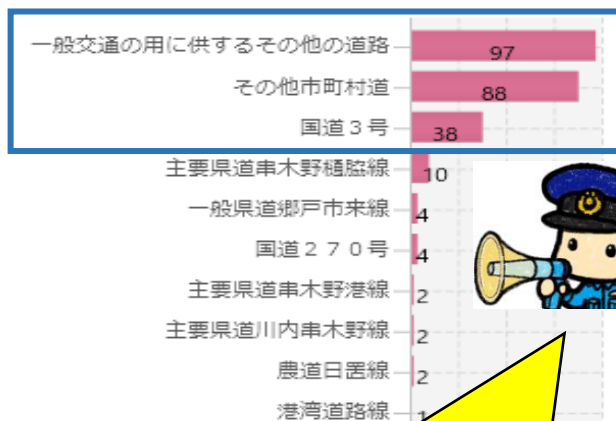
路線	地域	規制速度	重点時間帯
国道3号、国道270号	管内全域	40、50km/h	11:00～13:00
串木野樋脇線、郷戸市来線、川内串木野線	管内全域	40、50km/h	15:00～17:00

交通事故発生状況 当署管内で令和8年1月から6月の間に

249件発生

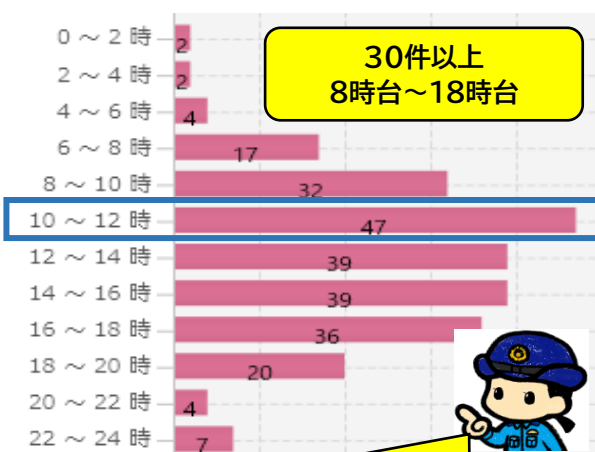


路線別(上位10路線)(件)



駐車場内での事故が多く、路線では市道、国道3号で多く発生しています。

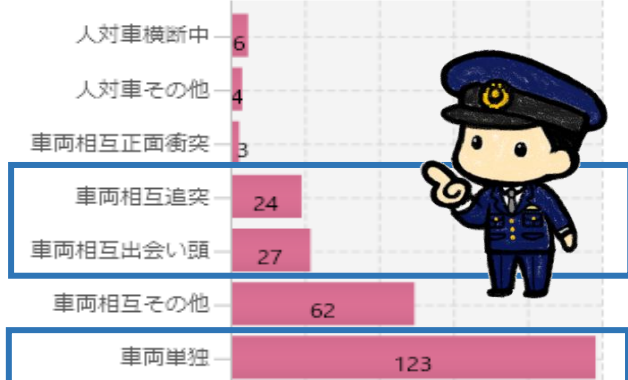
時間帯別(件)



30件以上
8時台～18時台

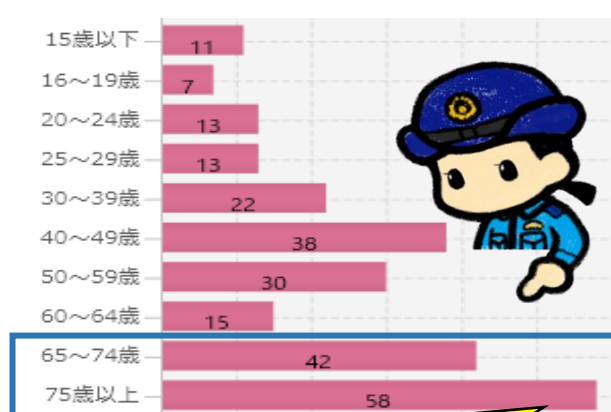
午前10時から午後0時の時間帯が最も多くなっています。

事故類型別(件)



単独事故が123件、出会い頭や追突が51件
原因は安全不確実が半数以上を占めています。

年齢別(件)



高齢者(65歳以上)の事故は100件で
全体の約4割を占めます。

その他の取締り要点

交通ルールを守ることが事故防止に繋がります。

いちき串木野警察署管内では、交通事故が急増していることから、速度違反取締り以外に**信号無視、指定場所一時不停止、横断歩行者妨害**など重大事故に直結する違反の取締りを強化します。

また、自転車に対する違反取締りを重点地区(国道3号須納瀬交差点～別府交差点、県道38号線串木野駅前交差点～新港大橋交差点)を中心に実施します。

